



FIS・SAJ公認
第30回全日本スキー選手権郡上大会スノーボード競技
種目:ハーフパイプ



The 30th All Japan Championships HP in GUJO
開催要項

- 主催 公益財団法人全日本スキー連盟
- 主管 岐阜県スキー連盟 岐阜県スキー連盟中北濃ブロック協議会、郡上大会実行委員会
- 後援 岐阜県、郡上市、郡上市教育委員会、郡上市スポーツ協会、郡上市スポーツコミッション
- 協賛 株式会社サムフィールド、ヨネックス株式会社、
アメアスポーツサロモンズスノーボード、伊藤忠ファッションシステム(株)
- 協力 さっぽろばんけいスキー場
- 開催期日 2024年 3月16日(土)～ 3月17日(日)
- 開催場所 札幌市中央区盤渓410 さっぽろばんけいスキー場
- 競技種目 ハーフパイプ(男子・女子)
- 日程

期 日	時 間	内 容	場 所
3月16日(土)	11:00～11:30	受付	大会本部
	11:45～12:25	TCM	〃
	12:45～13:45	公式トレーニング	パイプ
	14:00～17:00	予選開始	パイプ
3月17日(日)	9:30～10:00	決勝TCM	TCM会場
	10:15～10:45	公式トレーニング	パイプ
	11:00～12:00	ハーフパイプ男女決勝	〃
	競技終了後	表彰式	表彰式会場

※スケジュール・コース等は天候やコンディション等の都合により変更される場合があるので注意すること。

- 競技規則 ①この要項に定めた以外は、全日本スキー連盟競技規則及び国際スキー・スノーボード連盟競技規則に準
②ドローについては、コンピュータードローとする。
- 参加資格 ① 2024年SAJ会員登録及びSAJ競技者登録、FIS競技者登録を完了している者。
② 尚且つ、本年度全日本選手権参加資格条件を満たす者。(別紙参照)
③ 未成年者(満18歳未満)の出場については、保護者の同意が得られている者。
④ スポーツ傷害保険またはこれに準ずる傷害保険に加入している者。
- 年 齢 2023年12月31日付で参加資格を全て完了している13歳以上の者。
- 表 彰 男女 1位～6位まで表彰する。
- 参加申込 ① 申込締め切り 2024年 3月 1 日(金)必着。
② 参加料 男女共10,000円
※申し込みを受け付けた者に対しては、理由の如何かを問わず参加料の払い戻しはできません。
③ 申込方法 デジエントリーで行う。 <https://dgent.jp/e.asp?no=2400040>
QRコードの読み込みでもアクセスできます。
④ 競技についての問い合わせ先
郡上大会実行委員会事務局 TEL 011-530-9121
- 傷害処置 大会参加選手の事故による負傷に対し、主催者は応急処置は行うが、その後は各自で対処すること。
- その他 ① TCミーティングには必ず出席すること。チームキャプテンが出席できない場合は、選手又は代理人が出席すること。
② ヘルメットやプロテクター及びリーシュコードを正しく使用すること。
③ SAJ強化選手及びナショナルチーム所属選手を対象にマテリアルチェックを実施する。
特に公式用品使用を遵守すること。その他の選手についても公式用品を使用することが望ましい
④ 取得した個人情報は、大会運営に関する業務以外には使用いたしません。
【本競技会は、日本アンチ・ドーピング規定が適用されます】
- 大会書類 大会にて配布・掲示する書類(エントリーリスト、スタートリスト、リザルトなど)は、
以下URL(右記QR)にてオンラインの配布としますので、必ずダウンロードしてくだ
<https://bit.ly/240317/>

<全日本スキー選手権大会要項掲載アンチ・ドーピングに関する事項>

- (1) 本競技会は JADA 規程に基づく ドーピング・コントロール大会です。
- (2) 本競技会参加者（未成年者を含む。以下同じ。）は、競技会にエントリーした時点で JADA 規程に従い、ドーピング・コントロール手続きの対象となることに同意したものとみなします。
- (3) 本競技会に参加する未成年の競技者は、親権者の署名した同意書を大会に持参し携帯してください。なお、親権者同意書フォームは JADA のウェブサイトよりダウンロードができます。
<https://www.playtruejapan.org/jada/u18.html>
（シクミネットでの競技者登録時にアップロードした同意書でも代用を可とします。）
未成年の競技者はドーピング検査の対象となった際に、当該同意書を担当検査員に提出してください。なお、親権者の同意書の提出は未成年時に 1 回のみで、当該同意書の提出後に再びドーピング検査の対象となった場合は、既に提出済みであることをドーピング検査時に申し出てください。ドーピング検査会場において親権者の同意書の提出ができない場合、検査後 7 日以内に JADA 事務局へ郵送にて提出して下さい。親権者の同意書の提出がなかった場合でも、ドーピング・コントロール手続に一切影響がないものとします。
- (4) 本競技会参加者は、本競技会において行われるドーピング検査（尿・血液等検体の種類を問わず）を拒否又は回避した場合、検査員の指示に従わない場合、帰路の移動等個人的諸事情によりドーピング検査手続を完了することができなかった場合等は、アンチ・ドーピング規則違反となる可能性があります。アンチ・ドーピング規則違反と判断された場合には、日本アンチ・ドーピング規程に基づき制裁等を受けることになるので留意して下さい。
- (5) 競技会・競技会外検査問わず、血液検査の対象となった競技者は、採血のため、競技/運動終了後 2 時間の安静が必要となるので留意して下さい。
- (6) 日本アンチ・ドーピング規程の詳細内容及びドーピング検査については、JADA ウェブサイトにて確認してください。<https://www.playtruejapan.org/>
- (7) アスリートには教育を受ける権利があります。また、教育に関する国際基準において、ドーピング・コントロールの前に教育を受けることは原則として明記されています。以下のサイト、教材においてアンチ・ドーピング教育とスポーツの価値教育を受けたうえで、アスリートは本競技会に参加して下さい。
https://www.realchampion.jp/who/national_outline/?utm_source=ski&utm_medium=youkou&utm_campaign=202312ski